

町の代表監査委員

新たに丹洋一氏が就任

町議会6月定例会において、代表監査委員に丹洋一よういち氏（稲沢）が選任され、6月19日、辞令交付式を行いました。

代表監査委員は、町の予算の執行や事務事業が適正に行われているかどうかを監査する重要な役目を担っています。佐藤町長は「町行政に精通されている丹代表監査委員に、たくさんの方を指導していただきながら、適正な町政運営と住みよい地域づくりのために、一丸となって取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします」と辞令を交付しました。任期は4年です。



町の発展・福祉向上へむけて

町議会が佐藤町長へ政策提言

6月16日、議会を代表し柴田議長から佐藤町長へ政策提言が提出されました。二代表制の一翼を担う町議会として、町政の課題を克服するため具体的な施策を積極的に提案することが必要とされています。

今回の提言は昨年行われた議会に対する町民アンケートをもとに、議会活性化・財政健全化特別委員会で検討され、雪対策の強化、雇用対策、介護・認知症対策などの福祉向上、財政の早期健全化、新型コロナウイルス感染症対策の大きく5つの項目を提言。柴田議長は「今回の提言を令和3年度予算や今後の施策に活かしてほしい」と町長へ要請されました。



永年にわたる消防功労

柿崎久芳氏へ瑞宝双光章

今年度の春の叙勲で、柿崎久芳ひさよし氏（内町）が瑞宝双光章を受章され、6月11日、役場町長室で伝達式を行いました。

柿崎氏は昭和49年に金山町消防団に入団し、平成31年4月に退団するまで44年の永きにわたり火災現場で消火活動に尽力されたほか、町消防の充実、発展に多大な貢献をされました。平成27年から平成31年4月1日までは消防団長として団員を統括し、町民の生命と財産を守ってきました。現場以外でも、団員の育成に力を入れて活動していただきました。今後とも町の消防発展のためご指導のほどよろしくお願いいたします。おめでとうございます。

